

令和4年度のスタートにあたって

校長 藤村 哲子

1年生4学級、2年生4学級、3年生4学級、特別支援学級4学級の計16学級、全校生徒415名で、令和4年度の教育活動をスタートしました。昨年度も引き続き新型コロナウイルスの感染状況により、さまざまな変更をかけながら、そして制限のある中で教育活動を展開した一年間でした。今年度もまだまだ気を緩めることはできませんが、これまで培ったコロナウイルス対策を存分に発揮しながら、さらに教職員全員で知恵と工夫を出し合い、ウィズコロナ・ポストコロナにおける新たな学びを構築したいと考えています。

今年度、大麻中学校の重点教育目標を『夢や可能性に向かってたくましく生きる生徒の育成 ～生徒が主人公の教育の推進～』と設定しました。その達成に向け教職員一同が学びあい、高めあい、一丸となって取り組みを進めてまいります。生徒一人ひとりが主人公となり、仲間とともに互いに支えあい、思いを伝えあいながら、学びを深めてさらにそれを生かすことができるような教育活動を推進していきます。

また、昨年度から進めてきた学習者用タブレット端末を活用したICT教育についても「江別市教育情報化ガイドライン」に基づく学習指導を進め、授業やその他の場面でもさらに効果的に活用していきます。

小中一貫教育につきましても令和5年度からの市内全中学校区での導入を見据え、小学校から中学校への円滑な接続を図り、義務教育9年間の一貫した教育を実現するための着実な準備を行っていきます。

これからも感染状況を注視しながら、文部科学省、北海道教育委員会、江別市教育委員会からの通知に則り、安全を第一に考えて、生徒が明るく元気に学校生活を送れることができるよう努めてまいります。保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。